

JAPAN PATENT OFFICE

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this office.

Date of Application : April 25, 2003

Application Number : 2003-121908

[ST.10/C] : [JP2003-121908]

Applicant(s) : BRIDGESTONE SPORTS CO., LTD.

September 5, 2003

Commissioner,

Japan Patent Office

Yasuo Imai (Sealed)

[Name of Document] Patent Application
[Reference Number] P1223
[Filing Date] April 25, 2003
[Addressee] Commissioner of the Patent Office
[International Patent Classification] B65D 5/52
[Title of the Invention] Decoration body for golf ball package
[Number of Claim] 3
[Inventor]
 [Address] c/o Bridgestone Sports Co., Ltd.,
 22-7, Minami-oi, 6-chome, Shinagawa-ku, Tokyo
 [Name] Kaoru Ogawa
[Inventor]
 [Address] c/o Bridgestone Sports Co., Ltd.,
 20, Onohara, Chichibu-shi, Saitama
 [Name] Motoaki Nishikawa
[Applicant for Patent]
 [Identification Number] 592014104
 [Name] Bridgestone Sports Co., Ltd.
[Agent]
 [Identification Number] 100095326
 [Patent Attorney]
 [Name] Yoshimi Hatanaka
[Elected Agent]
 [Identification Number] 100095821
 [Patent Attorney]
 [Name] Takeshi Ohsawa
[Elected Agent]
 [Identification Number] 100096231
 [Patent Attorney]
 [Name] Kiyoshi Inagaki
[Indication of Official Fee]
 [Pre-payment Account Record Book No.] 028912
 [Amount Pre-paid] Yen 21,000

.[List of Documents as Filed]

[Name of Documents]	Specification	1
[Name of Documents]	Drawings	1
[Name of Documents]	Abstract	1
[Proof required or not]	Required.	



日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 3 年 4 月 2 5 日
Date of Application:

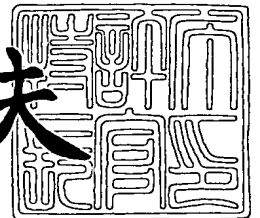
出 願 番 号 特 願 2 0 0 3 - 1 2 1 9 0 8
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 1 2 1 9 0 8]

出 願 人 ブリヂストンスポーツ株式会社
Applicant(s):

2 0 0 3 年 9 月 5 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 3 - 3 0 7 2 9 8 5

【書類名】 特許願

【整理番号】 P1223

【提出日】 平成15年 4月25日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 B65D 5/52

【発明の名称】 ゴルフボールパッケージ用装飾体

【請求項の数】 3

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区南大井 6 - 2 2 - 7 ブリヂストンスポーツ株式会社内

 【氏名】 小川 薫

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県秩父市大野原 2 0 番地 ブリヂストンスポーツ株式会社内

 【氏名】 西川 元章

【特許出願人】

 【識別番号】 592014104

 【氏名又は名称】 ブリヂストンスポーツ株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100095326

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 畑中 芳実

【選任した代理人】

 【識別番号】 100095821

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 大澤 斌

【選任した代理人】

【識別番号】 100096231

【弁理士】

【氏名又は名称】 稲垣 清

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 028912

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ゴルフボールパッケージ用装飾体

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 折り目に沿って折りたたまれる表表紙および裏表紙と、基端部が前記表表紙または裏表紙の内面に取り付けられた上昇部材とを具備し、折りたたまれた表表紙を開くにしたがって、前記上昇部材の先端部が漸次上昇することを特徴とするゴルフボールパッケージ用装飾体。

【請求項 2】 折り目に沿って折りたたまれる表表紙および裏表紙と、基端部が前記表表紙または裏表紙の内面に取り付けられ、かつ先端部にゴルフボール様片が装着されたバー体とを具備し、折りたたまれた表表紙を開くにしたがって、前記バー体の先端部が漸次上昇することを特徴とするゴルフボールパッケージ用装飾体。

【請求項 3】 前記表表紙の内面および外面ならびに前記裏表紙の内面および外面から選ばれる少なくとも 1 つの面に、UV 塗料による表示がなされていることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載のゴルフボールパッケージ用装飾体。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、ゴルフボールパッケージ（ゴルフボールを収納した容器）に装着されるゴルフボールパッケージ用装飾体に関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

従来、ゴルフボールを箱などの容器に収納して人にプレゼントすることが行われている。この場合、ゴルフボールを収納した容器を包み紙で包装し、その包装紙にメッセージ等を書いたカードを貼り付けることが行われている。

【0 0 0 3】

【発明が解決しようとする課題】

しかし、前述したメッセージ等を書いたカードは、装飾された紙にメッセージ等が書かれているだけなので、平面的である上、動作を行わないものであり、装

飾体としての面白みに欠けるものであった。

【0004】

本発明は、前述した事情に鑑みてなされたもので、立体的である上、動作を行い、そのため装飾体としての面白みを有するゴルフボールパッケージ用装飾体を提供することを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は、前記目的を達成するため、折り目に沿って折りたたまれる表表紙および裏表紙と、基端部が前記表表紙または裏表紙の内面に取り付けられ、かつ先端部にゴルフボール様片が装着されたバー体とを具備し、折りたたまれた表表紙を開くにしたがって、前記バー体の先端部が漸次上昇することを特徴とするゴルフボールパッケージ用装飾体を提供する。

【0006】

本発明のゴルフボールパッケージ用装飾体は、開閉可能な表表紙および裏表紙と、バー体とを有し、立体的である上、折りたたまれた表表紙を開くにしたがってバー体の先端部が漸次上昇し、バー体の先端部に装着されたゴルフボール様片が、あたかもヒットされたゴルフボールのように上昇していくという動作を行うため、装飾体としての面白みを有する。この場合、バー体を透明にすると、特に空中を飛んでいるかのように見え好ましい。

【0007】

本発明のゴルフボールパッケージ用装飾において、上述した折りたたまれた表表紙を開くにしたがってバー体の先端部が漸次上昇するという動作を行う機構に特に限定はなく、任意の機構を採用することができる。

【0008】

また、前述したバー体およびゴルフボール様片は、他の部材としてもよい。したがって、本発明は、折り目に沿って折りたたまれる表表紙および裏表紙と、基端部が前記表表紙または裏表紙の内面に取り付けられた上昇部材とを具備し、折りたたまれた表表紙を開くにしたがって、前記上昇部材の先端部が漸次上昇することを特徴とするゴルフボールパッケージ用装飾体をも提供する。

【0009】

さらに、本発明のゴルフボールパッケージ用装飾体は、表表紙の内面および外面ならびに裏表紙の内面および外面から選ばれる少なくとも1つの面に、UV塗料による表示がなされていることが好ましい。すなわち、従来は、特別な日にプレゼントとしてゴルフボールを贈る場合に、梱包用の箱とは別に、さらに梱包用のパッケージを作る必要があった。したがって、梱包用のパッケージにメッセージを付するようなサービスは、ゴルフボール購入者の、別に発注するパッケージ費用を削減できるとともに、贈られた者にとっても、独自の物としてたいへん嬉しいものとなる。そのため、本発明では、表表紙や裏表紙の面に、UV塗料による表示を行うことが好ましい。

【0010】

UV塗料（紫外線硬化型樹脂）とは、紫外線のエネルギーによって硬化乾燥する塗料である。UV塗料は、一般に、250～450 nm程度の非常に短い波長の紫外線により硬化する。紫外線照射には、高圧水銀灯を利用することが多いが、マキシマレーザー（波長248～351 nm）を用いることで、UV塗料を硬化させることができる。このようにマキシマレーザーによりUV塗料を硬化させる場合、表表紙や裏表紙の面に予めUV塗料を塗布しておき、マスキング法やスキャン法を用いることで、マスキングされずに直接レーザー光が当たった部分によって、またはレーザー光をスキャンするなどして、文字などの表示を表表紙や裏表紙の面に付すことができる。また、パット印刷やスクリーン印刷にUV塗料を使用し、紫外線やマキシマレーザーを照射することもできる。

【0011】

UV塗料としては、不飽和ポリエステル樹脂をスチレンに溶解し、これに光重合開始剤を加えた不飽和ポリエステル樹脂系UV塗料や、アクリル酸オリゴマーとアクリル酸プレポリマーの混合物に光重合開始剤を加えたアクリル型UV塗料等を挙げることができる。UV塗料による塗膜に紫外線やマキシマレーザーが照射されると、光重合開始剤が紫外線やマキシマレーザーを吸収し、そのエネルギーでラジカルに変化する。この変化したラジカルは、例えば、アクリル酸オリゴマーとアクリル酸プレポリマーに働きかけて、いわゆるラジカル重合反応を起こ

し、液状の塗料が固形の塗膜となる。したがって、非硬化部分を除去すると、硬化部分による表示が残る。

【0012】

なお、本発明の装飾体において、表表紙や裏表紙は、例えば、表面に着色された着色層と表面を保護する樹脂フィルム層とを有する紙、すなわち紙（基体）／着色層／樹脂フィルム層からなる紙や、紙（基体）／樹脂フィルム層／着色層からなる紙により作製することができる。基体の紙に染み込むような着色とは異なり、上記着色層は、主に色をつけるための顔料とそれを層として形成する樹脂とからなっている（この着色層を形成するのにはUV塗料が好ましい）。そして、表表紙や裏表紙の面にUV塗料による表示を行い、紙（基体）／着色層／樹脂フィルム層／UV塗料による表示という構成や、紙（基体）／樹脂フィルム層／着色層／UV塗料による表示という構成にすることができる。しかし、表表紙や裏表紙は、他の任意の材料で作製することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】

以下に、本発明の好適な実施形態につき図面を参照して説明する。図1は、本発明に係るゴルフボールパッケージ用装飾体の一例を示す概略図である。本例の装飾体は、折り目2に沿って折りたたまれる表表紙4および裏表紙6と、基端部が裏表紙6の内面に取り付けられ、かつ先端部にゴルフボール様片8が装着されたバー体10とを具備する。表表紙4および裏表紙6は紙により一体に形成されている。ゴルフボール様片8は前面にゴルフボールの写真が印刷された紙製のものの、バー体10は透明プラスチック製のものである。また、図示していないが、表表紙4の内面、表表紙4の外面および裏表紙6の内面には、それぞれUV塗料による表示がなされている。

【0014】

本例の装飾体は、折りたたまれた表表紙4を開くにしたがって、バー体10の先端部が漸次上昇するようになっている。すなわち、図1（a）は表表紙を閉じた状態、（b）は表表紙を45°程度開いた状態、（c）は表表紙を90°程度開いた状態を示すものであるが、本例の装飾体は、（a）のように表表紙を閉じ

た状態から、(b)、(c)のように表表紙を開いていくと、まず(b)のようにバー体10の先端部がやや上昇し、その後(c)のようにバー体10の先端部がさらに上昇するもので、これによりバー体10の先端部に装着されたゴルフボール様片8が、あたかもヒットされたゴルフボールのように上昇していくものである。

【0015】

本例では、折りたたまれた表表紙4を開くにしたがってバー体10の先端部が漸次上昇するという動作を行う機構に、図2に示す部材を用いている。図2の部材20は、紙により一体に形成されたもので、外面が表表紙4の内面に貼り付けられる略台形の第1エリア22と、第1エリア22に隣接し、外面が裏表紙6の内面に貼り付けられる略台形の第2エリア24と、第1エリア22に隣接する三角形の第3エリア26と、第2エリア24および第3エリア26に隣接する三角形の第4エリア28と、第4エリア28に隣接する略台形の第5エリア30とを備え、第5エリア30にバー体10の基端部が接着されている。

【0016】

そして、第1エリア22と第2エリア24との間の折り目32と、前述した表表紙4と裏表紙6との間の折り目2とを合わせた状態で、第1エリア22の外面を表表紙4の内面に接着し、第2エリア24の外面を裏表紙6の内面に接着してある。また、第1エリア22と第2エリア24との間の折り目32を谷折り、第1エリア22と第3エリア26との間の折り目34を谷折り、第2エリア24と第4エリア28との間の折り目36を谷折り、第3エリア26と第4エリア28との間の折り目38を山折り、第4エリア28と第5エリア30との間の折り目40を谷折りにしてある。

【0017】

したがって、図1(a)のように表表紙4を閉じた状態では、図3のように、第3エリア26および第4エリア28が第1エリア22および第2エリア24に挟まれた状態で部材20が折りたたまれ、バー体10は表表紙4と裏表紙6との間に挟まれている。また、図1(b)、(c)のように表表紙4を開いていくと、図4のように裏表紙6と第5エリア30とのなす角度 θ が漸次増大し、それに

応じてバー体10の先端部が漸次上昇する。

【0018】

本例のゴルフボールパッケージ用装飾体は、例えば、裏表紙6の外面をゴルフボール収納箱や、ゴルフボール収納箱を収容する四角枠材などに固着して用いることができるが、装飾体の使用法はこれらに限定されるものではない。

【0019】

なお、表表紙を開くにしたがってバー体の先端部を漸次上昇させる機構は上記例に限定されるものではなく、他の機構を採用してもよい。また、本例では前述したバー体に加え、図5に示すように、前面にフェアウェイの写真などが印刷され、表表紙4を開いたときに垂直に立ち上がる紙製の飾り板50を配設してもよい。この飾り板50は、表表紙4の開閉にしたがって開閉する断面四角形の紙製の枠体52を介して表表紙4および裏表紙6に取り付けられている。この場合、飾り板50と枠体52とは一体に形成され、枠体52の外面が表表紙4の内面、裏表紙6の内面、飾り板50の裏面にそれぞれ接着されている。さらに、本発明の装飾体は、バー体とゴルフボール様片とを一体に形成してもよく、裏表紙とゴルフボールパッケージの面とを一体に形成してもよい。

【0020】

【発明の効果】

以上のように、本発明のゴルフボールパッケージ用装飾体は、立体的である上、動作を行い、そのため装飾体としての面白みを有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明に係るゴルフボールパッケージ用装飾体の一例を示す概略図である。

【図2】

同装飾体のバー体上昇機構に用いる部材を示す展開図である。

【図3】

同部材を折りたたんだ状態を示す正面図である。

【図4】

同部材を開いた状態を示す正面図である。

【図 5】

ゴルフボールパッケージ用装飾体に飾り板を付加した状態を示すもので、（a）は側面図、（b）は平面図である。

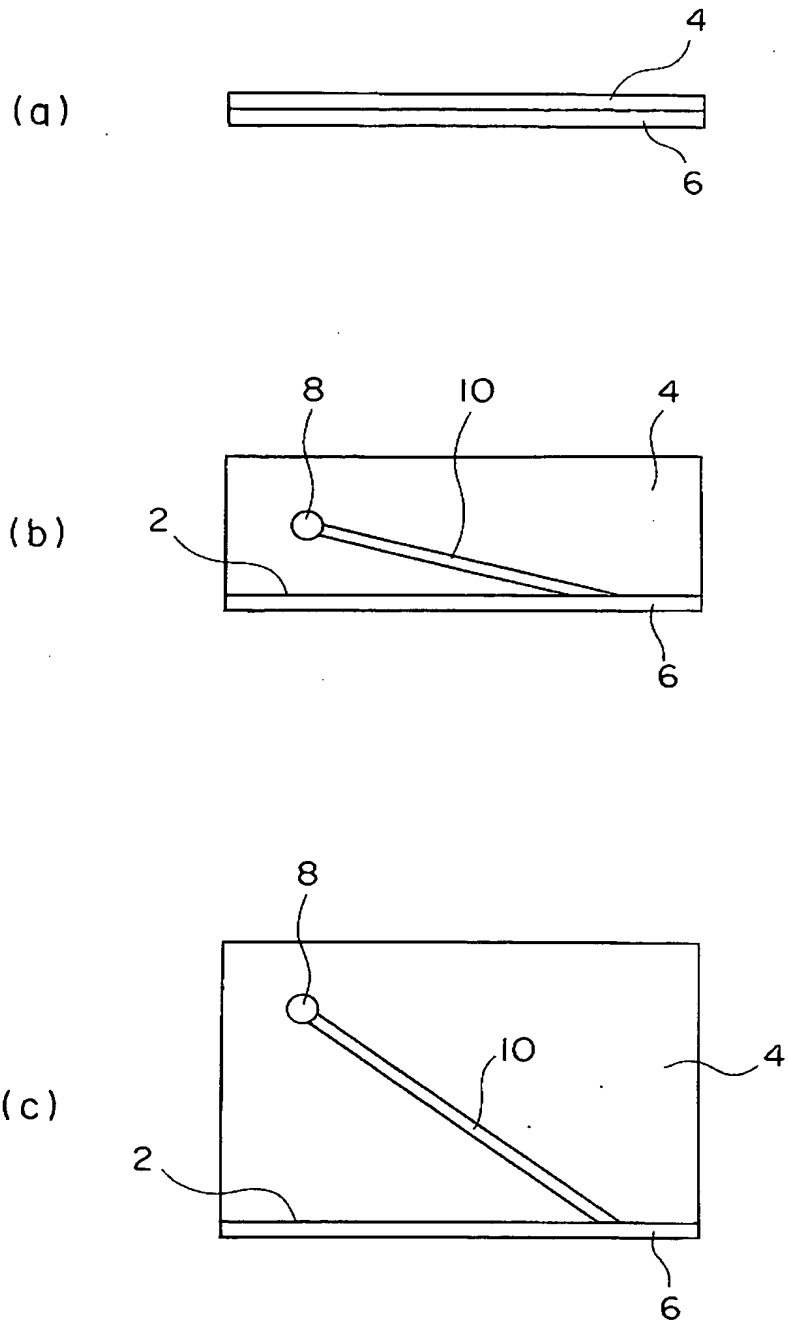
【符号の説明】

- 2 折り目
- 4 表表紙
- 6 裏表紙
- 8 ゴルフボール様片
- 10 バー体

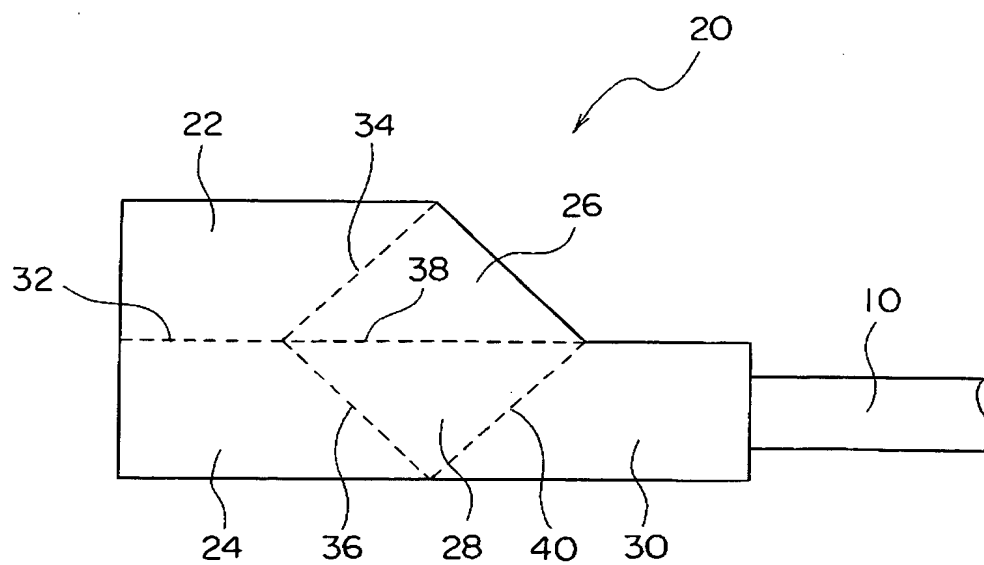
【書類名】

図面

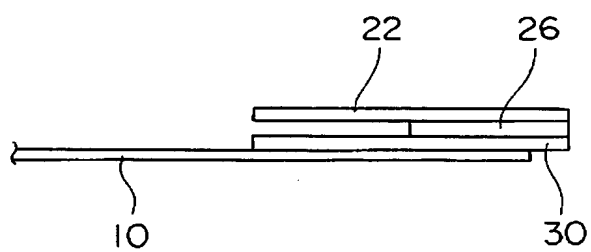
【図 1】



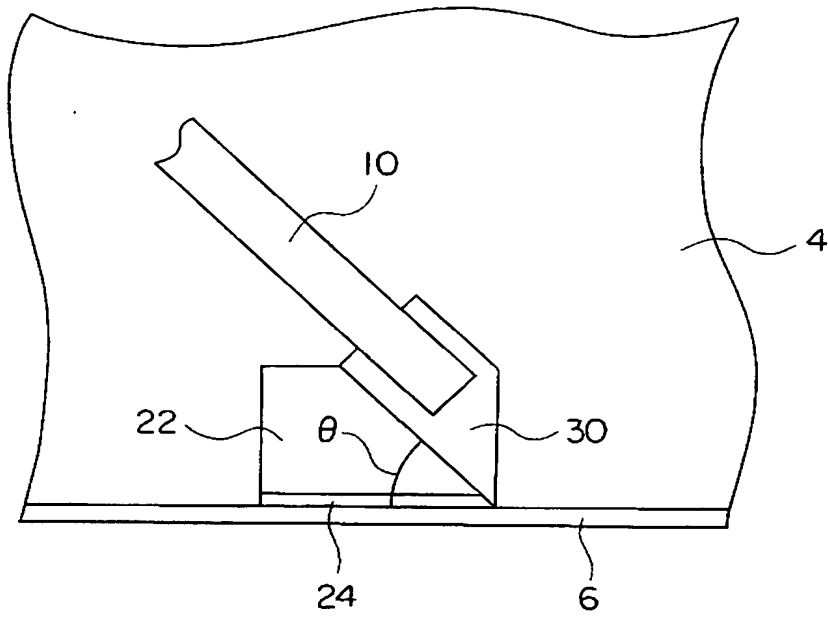
【図 2】



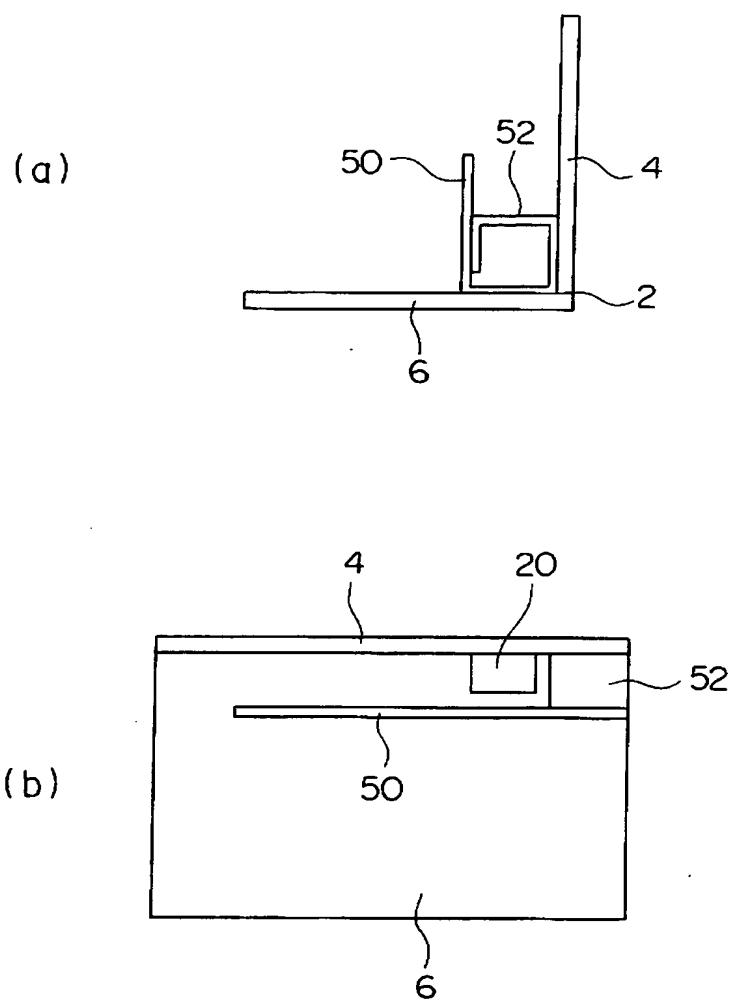
【図 3】



【図 4】



【図 5】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 ゴルフボールパッケージ（ゴルフボールを収納した容器）に装着されるゴルフボールパッケージ用装飾体であって、立体的である上、動作を行い、そのため装飾体としての面白みを有する装飾体を提供する。

【解決手段】 折り目 2 に沿って折りたたまれる表表紙 4 および裏表紙 6 と、基端部が表表紙または裏表紙の内面に取り付けられ、かつ先端部にゴルフボール様片 8 が装着されたバー体 10 とを具備し、折りたたまれた表表紙を開くにしながら、バー体の先端部が漸次上昇するゴルフボールパッケージ用装飾体とする。

【選択図】 図 1

特願 2003-121908

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[592014104]

1. 変更年月日 1996年11月15日
[変更理由] 住所変更
住 所 東京都品川区南大井6丁目22番7号
氏 名 ブリヂストンスポーツ株式会社
2. 変更年月日 1997年 4月11日
[変更理由] 住所変更
住 所 東京都品川区南大井6丁目22番7号
氏 名 ブリヂストンスポーツ株式会社